



四国ろうあ連盟
KIZUNA

2019年6月1日

第57号

768-0051 観音寺市木之郷町 1116 番地 1 西讃ふくろうセンター
四国ろうあ連盟 FAX 0875-27-7708
ホームページ <http://seisan-fukurou.jp/publics/index/13/>

発行人：竹島 春美
編集人：近藤 龍治

藤田体制でスタート ～四国ろう相談支援協会～

2019年5月12日(日)、四国ろう相談支援研修会を開催しました。

ろう防災士の高塚稔氏をお招きして、「ろう者にとっての防災情報とは」というテーマでお話ししていただきました。

ろう者にとって大切なことは、情報保障です。災害が起きたら情報が遮断してしまい、不安を強いられることになるのは間違いないです。

特にろう高齢者は、大変だろうと思います。

自分の命は自分で守ることが重要です。情報提供もしなくてはなりません。ろう相談支援はどんなことをすべきか考えなければならぬと思いました。支援者も防災についてどれくらい知っているのか確認する必要があります。

講演の中では、クイズ形式で学習を進めました。今までの常識だと思っていたことが全く違っているような話もありました。

高層ビルの中にいたらどこに逃げるか。食料や飲料水は何日分以上備蓄したらいいか。などクイズがあり、とても参考になりました。



午後からは、総会を開催しました。西村周二氏が会長を辞退したいと申し出があり、出席者の中で協議の結果、藤田由紀子氏に決まりました。

役員は次の通りです。副会長：佐治佐江 事務局長：近藤龍治 委員：竹島春美・菅田誠士 監事：岡野由季枝・曾我部啓子。

一年間、よろしくお祈りいたします。

四国ろうあ連盟理事会報告

5月11日（土）四国ろうあ連盟理事会を開催しました。

課題がたくさんあり、整理の必要な内容がいくつかありました。まずは会員減少を食い止めるにはどうしたらいいか話し合いました。組織も不十分であり、今後対策を考えなければなりません。

四国として何ができるか。会員が少ない中で全国規模の大会を2つも引き受けることになりました。

2021年度はろう教育を考える全国討論集会（香川開催）と2025年度には全国ろうあ者体育大会があります。

もう一つは、全国ろうあ高齢者大会です。各県協会に打診することになっています。



お知らせ

7月7日（日）四国ろう者のつどいがあります。

前年度の事業・決算、今年度の計画、予算案を報告します。

午後からは4つの分科会を開催します。

四響塾は「アイドルゴン4普及で期待できること」

高齢者のつどいは「新宮観光」

女性フォーラムは「2つの手作りをしよう」

青年フォーラムは「みんなの世界観」です。

詳細の案内は各県協会にお問い合わせください。

ご参加をお待ち申し上げます。

3月22日、高松市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する条例が制定しました。

四国では5番目になります。



◆編集後記◆ 四国ろうあ連盟「KIZUNA」第57号をお届けします。

★令和の幕開けです。平成の始まりのときと違って和やかなスタートでした。★令和は良い時代でありますように心より祈っています。★最近、交通事故や地震が多発しています。災害は忘れたころにやってくると昔から言われていますが、備えあれば憂いなし！日頃から事故や防災に気をつけてお過ごしください。★掲載して欲しい原稿は、四国ろうあ連盟事務局、もしくは各県協会にご連絡ください。お待ちしております。